



# The Service Club for the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU

Affiliated with the International of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 4-11-5, Chuo Kofu 400-0032 Japan  
Tel 055-235-8543

国際会長主題：信念のあるミッション Wichian Boonmapajorn (タイ)  
アジア地域会長主題：愛をもって奉仕をしよう Edward K. W. Ong (シンガポール)  
東日本区理事主題：原点に立って、未来へステップ 渡辺 隆 (甲府)  
あずさ部長主題：ワイズメンとして一歩前進 標 克明 (甲府)  
甲府クラブ会長主題：夢をつなごう 秋山仁博

甲府クラブ  
2015年12月会報  
●今月の強調目標  
EMC/MC

## ■今月のことば■

占星術の学者たちが帰っていくと、主の天使が夢でヨセフに現れて言った。「起きて、子どもとその母親を連れて、エジプトに逃げ、私が告げるまで、そこにとどまっていなさい。ヘロデが、この子を探し出して殺そうとしている。」  
(マタイによる福音書 第2章13節。14節以下は省略) 日本聖公会会長坂マリヤ教会 眞野玄範司祭選

## 12月 クリスマス例会

日時：2015年12月8日(火) 18:00～ 第一部  
会場：ホテル談露館 担当：クラブサービス委員会  
会費：メン3,000円、メネット2,000円、  
コメント・マゴメット 500円 (プレゼント有り)

### プログラム

- 第一部 クリスマス礼拝** 説教 眞野玄範司祭  
**第二部 例会セレモニー** 18:40～司会：標克明会員  
 ・開会点鐘 秋山仁博会長  
 ・ワイズソング・ワイズの信条  
 ・会長挨拶・ゲスト紹介 秋山仁博会長  
 ・入会式 EMC委員会  
 入会者 神山玄太さん 露木淳司さん  
 ・諸報告  
 ・ハッピーバースデー&アニバーサリー
- 第三部 祝会** クラブサービス委員会  
 ・乾杯 渡辺隆東日本区理事  
 ・クリスマスディナー ～サンタクロース登場～  
 ・オークション 北条繁寿会員  
 ・閉会点鐘 秋山仁博会長

### 11月のデータ

会員数 37名 例会出席 25名+総主事  
ゲスト 2名 ・米山けい子様 (卓話者)  
・神山玄太様 (キャンディデイト)  
メイキャップ 2名 出席率 73%  
ニコニコボックス 9,050円 (累計 74,271円)

## ◆◆◆ 巻頭言 ◆◆◆

### 自分の周りの全てに感謝を……

会長 秋山仁博

私が所属していた、他のボランティア団体で、この団体への入会動機は何ですか？ と質問された時に、3つの言葉を使って、入会動機を説明しました。

1つ目は、仲間から人生の何かを学ぶ機会が有ること、2つ目は、社会に対し普段から奉仕する事が、当たり前だと思える活動、そして3つ目は、世の中の全てに対して感謝の気持ちを養える事業が有ること、と応えたのを覚えています。

7月のスタートから半年が経過した今、やはり一番感じるのは、クラブの会員全ての皆様より戴いた、ご協力に対する感謝です。私は、別に宗教家でもありませんが、最近の頻発するテロと言われる行為もこの一つしかない地球に、生かされていると思うと、感謝こそすれ、憎しみ合う事など無いと思います。信じる神は違っても、自分が信じる事が出来る事、生かされている事、それ自体が感謝に値するのではないのでしょうか、この世の中に存在することは、非常に大切な事で、何かの役目を持って存在しているのだとおもいます。是非ワイズメンの皆様は、身近な家族、職場の同僚、地域の友人、世界中の人とその行動に常に感謝の気持ちが先立つようにしたいものです。人間一人一人が、感謝の気持ちで生活すれば、きっと、いじめや憎しみの無い、公平で活力ある、賢い世界が生まれてくると思います。12月に成りますので、1年の締めくくりとして、現在及び過去に生きた人の全員に、この世に存在するすべての物に、そして、与えられた全ての機会に対しても、感謝の気持ちを以て臨みたいと思います。

## 11月例会報告

11月例会は、ピーターさんの司会の元、10日にいつもの談露館で開かれました。秋山会長から、バザーの報告（品物が少なかったこと、びっくり市の売り上げなど）、あずさ部会で集めた水害募金6,517円をYMCA同盟に送ったこと、伊東クラブの40周年記念例会への出席呼びかけ、年明けに予定されている富士クラブとの交流会の企画の案内などがありました。

今月のことばは仙洞田会員が初めてつとめました。「神よ、変えることのできるものについて、それを変えるだけの勇気をわれらに与えたまえ。変えることのできないものについては、それを受入れるだけの冷静さを与えたまえ。そして、変えることのできるものと、変えることのできないものとを、識別する知恵を与えたまえ。」というラインホルド・ニーバー（1892～1971、アメリカ生まれの牧師）の言葉です。『この祈りは1940年代から伝えられて来ましたが、アルコール依存症や薬物依存症の克服を支援するプログラムに採用され、広く知られるようになったと言われています。今年度、甲府クラブは東日本区とあずさ部の運営を担っています。ワイズメンズクラブの規則や決めごと、慣習は、これらを定めた当時はそれなりの理由があった事と思います。しかし、社会構造、環境が変わり、今の時代、或いはこれから先の時代に、それらが相応しいのかを検証し、変えるべきものは勇気を持って変えるべきと思います。一方、いくら時代が変わっても変えてはいけないこともあります。これらは、ワイズの世界に限ったことではありません。日本の政治をみても然りです。「識別する知恵」が必要とされる訳ですが、ワイズメンズクラブが「識別する知恵」を養う場であって欲しいと願います。』

卓話はフードバンク山梨理事米山恵子様による「フードバンク山梨の活動と山梨の貧困」についてでした。

フードバンクとは何か、フードバンク山梨の取り組みについての説明のあと、食のセーフティネット事業山梨モデルについて説明がありました。

フードバンクとは、安全に食べられるのに箱が壊れたり、印字が薄くなったりして、販売できない食品を企業などから寄贈してもらい、必要としている施設や団体、困窮世帯に無償で提供する活動とのことでした。山梨では49社が食品提供企業として同意書を締結しているそうです。

山梨での活動は、宅配便にて困窮世帯に届けられるため、周りにはわからないように配慮しているとのことでした。この活動によって、山梨では月に200世帯ほどに食品を届けているそうです。山梨ではおもにシングルマザーの家庭や、高齢者に育てられている子供がいる世

帯へ届けられているとのことでした。特に夏休みは学校での給食がないため、子ども達の食料がなく、困っている家庭が多いそうです。またその宅配便の中にメッセージカードを添えること



によって、ただ食品を届けるだけでなく、コミュニケーションも取れるようにしているそうです。毎月多くのお礼のメッセージも送られて来るそうです。そのお礼のメッセージは子供からも届くとのことでした。

甲府クラブではお役に立てるよう、先日開催されたバザーで売れなかった食品を、少しではありますが、米山理事に寄贈させて頂きました（写真）。

その後、EMC委員会より会員増強への取組に関する話があり、諸報告が行われて、閉会となりました。

（仙洞田、丹後、石川）

## 11月役員会報告

◎11月24日（火）18:30～20:30 山梨YMCA

◎出席者 秋山 丹後 内藤 濟本 荒川 仙洞田  
大澤 石川（博） 標 鶴田 武田

### 【報告事項】

- ① 11月例会報告 1ページ及びこのページ参照
- ② 伊東クラブ40周年記念例会報告 3ページ参照  
・活発な事業が行われている印象、祝会は178名参加。

### 【協議事項】

- ① 12月クリスマス例会について：プログラム・会費等を検討して承認した。（1ページ参照）
- ② 新年合同例会について：1月12日談露館、会費5千円（ただし一部クラブから支出する）、卓話は石川博会員にお願いする（干支の話など）。
- ③ 甲府駅北口で1月9日に開かれる「お正月を遊ぼう」は、甲府クラブも共催である。地域奉仕委員会を中心に参加を呼びかけて、「昔の遊び」を担当する。
- ④ 富士クラブとの交流会について：1月23日（土）・24日（日）、下部温泉の下部ホテルで行う。日帰りも可。例会で参加をつのる。（武田）

## 伊東クラブ40周年記念例会に参加

11月22日、山梨YMCAに集合して朝10時に伊東に向かいました。私にとって伊東は東日本区大会以来で、当時を思い出しながら甲府クラブメンバーとおよそ3時間の移動時間を楽しく過ごしました。記念例会は午後2時から榎本会長の開会点鐘で始まり、伊東クラブが支援している「伊東市青少年少女合唱団」が「みかんの花咲く丘」と「赤とんぼ」の合唱で迎えてくれました。伊東クラブでは合唱団の他サマーキャンプ、ドッジボール大会、スキーキャンプなど多彩な活動を行ったり、支援して地域の子供たちの育成のため頑張っています。来賓として伊東市市長と教育長のご挨拶をいただくのも納得しました。来賓の挨拶は、市長の他、渡辺隆東日本区理事、久保田富士山部部长からいただきました。榎本会長の挨拶の後、2名の入会式がありました。若さあふれる2人でこれからの伊東クラブでのご活躍が期待されます。40周年記念事業報告では、伊東市キャンプ場に管理棟を寄贈し、目録が市長に渡されました。続いて永年在籍メンバー表彰がおこなわれ、閉会となりました。

祝宴は場所をホテル暖香園に移動して、記念写真のあと開演しました。歓迎の言葉、祝辞、食前の感謝、そして下田クラブ会長の乾杯で会食になり、伊東の芸妓さんの舞もみて海の幸を中心に美味しい食事とお酒を堪能しました。アピールタイムではあずさ部から参加したメンバーと、来年、長野で行われる東日本区大会を壇上にあがりアピールしました。祝宴中とくに盛り上がりを見せたのが2つのバンド演奏で、プロのすばらしい演奏と、



アマチュアながら会場の雰囲気盛り上げてくれた下田クラブの「ブラックシャトー」。178名出席の会場全部が笑顔になり、踊りだす人、立って手拍子をする人等楽しい会になりました。その楽しい時間もあっという間に過ぎて閉会となり、帰途につきました。甲府クラブからの参加者は、秋山、遠藤、小倉、金丸、仙洞田、武田、渡辺(隆)、標の8名で、ちなみに福引きを引き当てたのは金丸会員1名でした。(標)



- ・11月7日(土) 区役員会(東京YMCA社会体育保育専門学校) 渡辺・仙洞田・二子石・廣瀬
- ・11月14日(土) 信越妙高クラブ10周年記念例会(東京YMCA妙高高原ロッジ) 渡辺・仙洞田
- ・11月17日(火) 東京山手・東京たんぼぼ・東京サンライズ合同例会(東京・YMCA山手センター) あずさ部部长公式訪問 標・小倉
- ・11月18日(水) 長野市長表敬訪問、長野東日本区大会実行委員会(長野市) 渡辺・仙洞田
- ・11月21日(土) 東日本区文献・組織検討委員会(東京四谷 区事務所) 小倉
- ・11月22日(日) 伊東クラブ40周年記念例会(伊東市) <左記参照>
- ・11月28日(土) 東日本区メネットのつどい(熱海市) 渡辺・仙洞田

### 行事予定

- 12月22日(火) 12月役員会(18:30～、YMCA)
- 1月9日(土) 「お正月を遊ぼう」(甲府駅北口広場)
- 1月12日(火) 新年合同例会(18:45～、談露館)
- 1月23日(土)～24日 富士クラブとの交流会(18:00～、下部ホテル) 土曜のみの参加も可能。
- 1月26日(火) 1月役員会(18:30～、YMCA)
- 2月9日(火) 2月TOF例会(YMCA)
- 2月13日(土) 第2回あずさ部評議会

### 12月 Happy Birthday

メ	ン	小倉恵一(2日)	石塚 誠(3日)
		標 克明(15日)	田中克男(23日)
メ	ネット	廣瀬昌子(26日)	

### 12月 Wedding Anniversary

丸茂正樹 ♡ 宣恩(1日) 鈴木健司 ♡ 孝子(5日)

**10月例会データ訂正**  
 (先月号掲載の出席者数に誤りがありました)  
 出席者は29人、メイキャップ2人、出席率87%  
 ニコニコボックス 12,397円 (累計 65,221円)

YMCA  
たより

YMCAの会館は、道路拡幅のため取り壊しになります。このことをもっと関係各位に知ってもらい、YMCAと共に進めて行く新しい街づくりを共に考えよう

というねらいの下に、11月26日、ぴゅあ総合にて「明日のYMCAを考えるつどい」が開催されました。当日はワイズメンやメネット、ぶどうの木の方々を中心に、総勢70名余りが集まりました。甲府21ワイズで将来計画検討委員の野々垣健五氏によるプレゼンによれば、これは千載一遇のチャンスであり、YMCAが大きく飛躍するための秘策はいくつもあることが紹介されました。今後も「FOR ALL」をキーワードとする新しいグランドデザイン、夢の計画実現に向けて歩みを進めていきたいと願っております。

さて、暑いくらいの日差しに恵まれて、11月3日、YMCA全館を会場として盛大にバザーが開催されました。ワイズメンの皆さんを始め、ボーイスカウト甲府5団、英語学校、プライムタイム、つぼみぐる〜ぶ、ぶどうの木、理事常議員、職員、ユースリーダー、そしてご近所の皆様・・・、山梨YMCAに連なるすべての人々が文字通り一つとなって、準備から運営、あと片付けまで、年に一度共に汗を流す感動的なイベントです。YMCAならではのこの行事も今年で第55回を数えました。現会館での開催はあと何回続けられるかという段階に入っています。形は変わるとしてもYMCAを象徴するイベントとして末永く続けて行かなければいけない意義深い活動です。会計がまとまりましたので報告します。総収入は105万円、収益は76万円(昨年より約10万円減)です。ワイズ関連では甲府ワイズのびつくり市 225,160円(4万9千円減)、北海道チーズ 33,000円、野菜と果物 29,300円、荒川商店 9,400円、メネットのパウンドケーキ 25,000円、アクセサリー 20,000円、甲府21ワイズのじゃがバターは 6,150円、古書コーナー 15,315円、メネットの喫茶・手芸 41,051円、富士五湖のおもちゃ 3,000円、栄村の商品 8,239円などとなっております。反省会では新たなタイプの出店、飲食関連をもっと豊かに、など来年に向けてのアイディアが出されています。(露木)

びつくり市報告

天気も心配なく一安心。8:00 集合、今年はずっと少ない。10:00 開場、同時にどっと人がなだれこむ、目指すはびつくり市。1回目の入場制限をする。大変な盛況、ものがどんどんなくなっていく。2回目を開始したが、その後売れ行きはいまひとつ。11:45 恒例の半額セールを開始、一気に売上が伸びた。びつくり市の売り上げは献品が今まで一番少なかったわりには良い結果(¥225,160)になった。前日遅くまで看板等の文字を書きとどけた渋江会員、シート敷き、値付け、最後の体育館の清掃まで協力してくれた多くの皆様に感謝します。びつくり市も見直しを真剣にする必要があると改めて感じた。(廣瀬)

北口情報

甲府駅北口まちづくり委員会から

ラ・口の会から

バラの花も1年の役割を終え、冬眠期に入ります。2月の剪定まで一休みして、来年を迎えます。来年もよい花が咲きますよう、花に御礼をしたいと思います。1年間ご苦労様でした。ワイズの皆さん、ご協力ありがとうございました。来年もよろしくお祈りします。

甲府駅北口イベント情報

12月15日(火)に、第11回きたぐち音楽会、「全国100万人のクラシックライブ」を開催します。若手のヴァイオリニストとピアニスト二人のライブを藤村記念館で行います。身近なトークもできますので、この機会を見逃さず、ご参加下さい。入場料は1,000円です。

お正月を遊ぼう

1月9日(土)の「お正月を遊ぼう」は、子供向けの委員会自主事業です(甲府ワイズメンズクラブ、甲府北ロータリークラブ、県立図書館指定管理者が共催)。昔の遊び道具を、「作って、遊ぶ(学ぶ)」イベントです。種目は多彩で、ジャンボ双六、羽子板、大根鉄砲、足じゃんけん、竹とんぼ、コマ回し、紙飛行機遊びなどを予定しています。甲府クラブ会員皆様のご協力をお願いします。宮前保育園・市川南幼稚園・大鎌田保育園の集団演技も行われます。(内藤)

ニコニコメッセージ

- 仙洞田会員 初めて「今月のことば」を担当しました。識別する知恵を持ちたいものです。
- 石塚会員 米山理事さんのわかりやすい話で、フードバンク山梨の活動がよくわかりました。ありがとうございます。(同内容の無記名のメッセージあり)
- 廣瀬会員 今年も非常に忙しい12月になりそうです。体調管理には十分注意していきたいと思います。テニスできないのが残念。
- 秋山会長 “夢をつなごう”も半年になります。グッドな折り返しをしたい、と思っています。
- 済本会員 今日の例会、出席者が少なく静かすぎると感じています。
- 渋江会員 何と言ってもやはり健康第一です。妻に病まれ(長期入院)、改めて健康の大切さを感じています。
- 渡辺隆区理事 部会も終わり来年6月の長野大会の準備です。ご協力をお願いします。